

秋澤歯科医院では、常に患者様に治療内容、治療の経過をご理解いただくよう万全を尽くしております。

診療前はもちろん、診療後も十分な時間をかけて御説明させていただいております。十分すぎるくらいお話しさせていただいて、少しでも歯の健康に興味を深くしていただけたらと考えています。

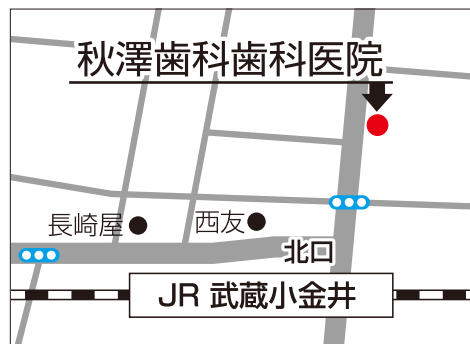
そのため、多少お時間がかかることはございますが、長い目で見たら、一番の時間の有効活用だをご理解いただければ幸いです。

また、当歯科医院は予約制となっておりますので、予約を取られた方を優先的に診察いたします。

ただし、激しい痛みなど、どうしても困った状況にある患者さんはこの限りではありません。応急処置などの診療が行えるようスケジュールの調整をいたしますので、来院される前にお電話でご相談ください。



アクセスと診療時間



東京都小金井市本町 2-6-7 NKビル 2F
tel.042-387-1727

	月	火	水	木	金	土	日
9:30 ~ 12:30	○	○	○	○	○	○	—
14:30 ~ 20:00	○	○	○	○	○	—	—
14:30 ~ 17:00	—	—	—	—	—	○	—

休診日 日曜・祭日 ● の日が休日となります

JR中央線 武蔵小金井駅 北口より徒歩3分
<http://www.akizawa-dental.com/>

2009 10月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

2009 11月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

2009 12月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
				4	5	6
7	8	9	10	11	12	
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

contents

院長より挨拶
インプラント治療について
秋澤歯科医院について

医療法人社団 秀美会
秋澤歯科医院
東京都小金井市本町 2-6-7 NKビル 2F
tel.042-387-1727
<http://www.akizawa-dental.com/>

■院長の秋澤です

皆さまこんにちは。院長の秋澤秀彰です。

当院では、皆さまに私たち秋澤歯科医院の地域での歯科医療サービスにかけの思いをお伝えして、さらに皆さまとのコミュニケーションを深めたいと思い、ニュースレターを発行することになりました。

さて、まず始めに私自身のことお話ししてみたく思います。

小金井の地で平成元年に開業いたしましたので、もう20年以上の歳月が経過したことになります。

その間に多くの患者様に来院していただき、当初はこんなに多くの患者様が来院してくださるとは思ってもおりませんでしたので、皆さまに感謝しております。この場を借りてお礼申し上げます。

私は会社勤めの父を持ち、転勤が多く全国各地を転々とする子供時代を過ごし、いよいよ大学進学というとき、さて将来はどうしようか？と思悩んだ末、親戚に医者が多かったため、人に感謝される仕事として医者は素晴らしい仕事と思い、歯科大学に進学しました。歯科大時代は文武両道？ボクシング部に在籍する傍ら趣味でサーフィンもしてまして、とてもアクティブな毎日を過ごしていました。そのため当時は、今の少したるみ気味な体からは想像できないぐらいシャープな体をしていました。大学卒業後は新宿にあります東京医大の口腔外科に在籍して、現在の臨床の基礎を学びました。多くの患者様と東京医大で接することができ、その際に身をもって感じたことは、医療はいくら素晴らしい技術を持っていても患者様との意思の交流が密にできていないとダメだということです。このことは、秋澤歯科医院を開院する時の命題にしました。ですから、当院はスタッフ一同患者様とのコミュニケーション・ファーストをミッションとして日々の診療に取り組んでいます。医院を改装する際も、待合室を広く明るく開放的にすることによって、患者様の気持ちが少しでも軽くなって、私たちとのコミュニケーションが活発になればと願ったことです。もう文字スペースがなくなりました。これからもコミュニケーション・ファーストの秋澤歯科医院をよろしく願いたします。



■インプラントとは

インプラントとは、歯を虫歯や歯周病、外傷などで失った場合に、義歯が簡単に外れてこないように、骨に直接埋め込む人工の歯（人工歯根）のことを言います。第二の天然歯ともいわれ、入れ歯では味わえない使用感が得られます。

従来は歯を失った場合、ブリッジや義歯（入れ歯）を作っていました。ところが、ブリッジについては失った歯をはめ込む為に両隣の歯を削ることにより、削った歯の寿命が短くなることがあります。また、義歯（入れ歯）は、堅い物を咬むと痛みがあったり、咬む度に入れ歯が動いたりして、必ずしも快適な使用感が得られる訳ではありません。

インプラントなら入れていることを忘れるほどに快適です。

現在行われているインプラント治療は純チタンか、チタン合金を使用しています。かつてのインプラントの表面は機械研磨してあるタイプが主流でしたが、現在では、粗造な表面構造で骨との結合（オッセオインテグレーション）が得られやすいタイプが多くなってきました。また、インプラントの表面にハイドロキシアパタイトをコーティングしたタイプの物もあります。



■インプラントは専用オペ室で

1965年にスウェーデンではじまったインプラントは日本でも20年程まえから行われるようになり、インプラント埋入手術を行う歯科医院も増えました。現在、インプラントは決して特殊な治療方法ではなくなりました。

しかし、そのすべての医院が十分な設備を備えているわけでもありません。インプラント手術に医院が求められる条件は、さまざまですが、一番分かりやすいものとして、医院が専用のオペ室を持っているかどうか？が目安の一つとなります。インプラント埋入はまぎれもなく外科処置です。血圧や脈拍、体温をモニターしながら、清潔な環境で行うべきものです。

当医院では、インプラント埋入手術を安全確実にを行うために専用のオペ室を用意し、万全の態勢を整えております。